

## 辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会《2015年10月11日・No27》  
連絡先…森下宏人 090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



# 10月15日、全国連絡協議会として 総理大臣あて署名提出 みなさんからの署名を届けてきます

みなさんからの署名を、10月15日、総理大臣宛に提出することが決まりました。また当日は、環境省、防衛省への要請書、そして経産省への「採石法についての公開質問状」を提出します。

お手元にある署名は、可能な範囲で、役員までお届け下さい。ただ、署名はまだ続きますので、今回間に合わない分については第2次で提出しますので、無理をする必要はありません。よろしくをお願いします。

ひゃー  
イスが足らん!

### 北九州連絡協議会・北九州革新懇共催の 映画「戦場ぬ止み」 上映始まる

10月6日(火)の小倉・ムーブでの上映を皮切りに、6回の上映会が始まりました。小倉でも戸畑でも昼間はイスがたらず、汗をかきかき、イスの用意をしました。

カンパもたくさん寄せられています。詳しいことは、12日の黒崎・子どもの館の上映会が終わって、報告したいと思います。

「元気をもらいました。涙を流して」「真実はすごい。私も沖縄に行きたい! 反対したい!」などの、感想もいただきました。

まだご覧になっていない方は、子どもの館で、是非ご覧下さい。

- 黒崎・コムシティ7階「子どもの館」
- 10月12日(月・祝)①11時～②14時～



ただ今  
12,539 筆

- ※当日券はありません。
- ※辺野古土砂連絡協議会か北九州革新懇で、チケットを買い求め下さい。
- ※お問い合わせは、下記まで。

三上智恵監督講演会  
近づく

「標的の村」「戦場ぬ止み」の映画監督

080-1730-8895(八記久美子)  
090-4483-7304(須崎 和幸)

### 福岡では、こんな映画も 取り組まれています。

基地問題に翻弄される島の様子を3年間にわたり見つめ続けた長編ドキュメンタリー。舞台は与那国島です。裏面をご覧下さい。

中国

九州

沖縄

台湾

与那国島

ドキュメンタリー映画

# はての島の まつりごと

【まつりごと(政)】

「祭り事」の意。(古代の政治が祭祀を中心としたことから)主権者が、領土・人民を統一し治めること。政治。

沖縄の離島、与那国島。

独特な環境で育まれてきた

独自の文化が色濃く残り、神の存在を近くに感じることができる島。穏やかな時間が流れていたこの島に、突如昇上した自衛隊基地誘致。

人口約一、五〇〇人の島に、五〇人規模の沿岸監視部隊とレーダー施設を配備するという話になった。

島の人々の意見は賛成と反対二つに分かれる。自衛隊がくれば人が増えて島の経済も活性化する。災害の時にも助けられる。中国の脅威におびえなくて済むと賛成派。

かたや反対派は、平和な島に基地はいらないと訴える。自然が損なわれ、島のイメージが変わって観光客も来なくなる。台湾との交流にひびが入る。中国をさらに刺激することになる。

今まで付き合っていた隣人とも疎遠になり、自衛隊の問題になれば喧嘩になる地域の分断。家族の分断。しがらみの強さのため思ったことも口にできない。小さな島ならではの問題が浮き彫りになってくる。

浮き彫りになってくる。

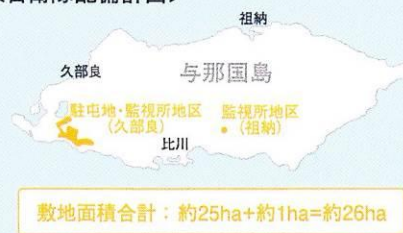


日本の端っこの一つの島が、現代社会の荒波によって変わろうとしている。島が変わる前の貴重な3年間の記録である。

## 揺れる さいはての神の島

映画は、自衛隊基地問題で揺れる中、時に激しく時にゆるやかに流れる島の時間を淡々と紡いでいく。夏には、島の若者たちがエイサーで先祖を迎え、秋には、一五夜の満月の下での演奏会。冬には、島の行く末を神と共に話し合ってきた祈願の儀式“マチリ”など。神や先祖、自然を敬う島人たちの風物詩とともに、2011年の自衛隊配備住民説明会から始まり、2013年夏に行われた町長選挙など、基地問題に翻弄される島の様子を3年間にわたり見つめ続けた長編ドキュメンタリーである。

### <自衛隊配備計画>



◆監督・撮影・編集 土井 鮎太 1977年東京生まれ。主にNHKの東北被災地関連の番組や紀行番組などのディレクターとしてテレビ番組制作に携わり、2011年より与那国島のドキュメンタリー映画製作に取り掛かる。映画は今回が初監督作。与那国島には12年前に旅で訪れ、3か月ほど老人介護施設で働きながら滞在した。その時の縁から今回の映画製作に至った。

◆2014年/145分/HD/日本 ◆製作:映画「はての島のまつりごと」製作委員会 ◆問い合わせ先:sweetfishfilm@gmail.com ◆Webサイト www.hatenoshima.com

10月31日(土) @ 福岡市立中央市民センター【ホール】

空港線「赤坂駅」  
2番出口から徒歩5分

午前の部 9:50 上映 (9:30 開場) ~ 12:20 ▶ 上映後、監督 × 亀山 ののこ (フォトグラファー) トーク

午後の部 13:30 上映 (13:10 開場) ~ 16:00 ▶ 上映後、監督 × 後藤 富和 (弁護士) トーク

入場料 1000円 (当日券のみ) / 高校生以下無料 ※託児あり (要予約)

主催:「はての島のまつりごと」福岡上映実行委員会 (問い合わせ) uketsuke@narayun-okinawa.link (深水)